

株式会社 アルシュ arche

arche Journal



アルシュ ジャーナル

## 住まいに関するあれもこれも・・・

いろいろなお役立ち情報を まとめてお届けします！！

## 目次

京都の夏 祇園祭のすごい所	1
水も分別しています 合流式と分流式	2
雨漏りとコーキングの寿命	2
“つりしのぶ” 空中に浮かぶオアシス	3
ティー字路？ てい字路？	3
夏の夜の過ごし方 扇風機はどこに向ける？	3
色の世界は奥が深い！！	4



8月に入り暑い日が続いています。

実は昨年(2014年)の8月は、大阪では猛暑日(最高気温が35℃以上の日)が1日もなかったのだとか。比べて、今年は連日の猛暑日！

やっぱりこの時期、気になるのが「熱中症対策」。

熱中症といえば、まだまだ“炎天下にいる”ことが原因と勘違いしている人が。多くの人が外出時やレジャーなどでは、熱中症対策に気を使っていますが、気付かないうちに、体にジワジワと熱をためてこんで起こるジワジワ型の熱中症にこそ注意が必要なのです。

このジワジワ型の熱中症は初期症状が夏バテに似ている為、発見が遅れがち…。昼間、外にいる間は大丈夫だったけど、夜になると頭痛に襲われたり吐き気がしても『二日酔いかな?』、熱が出て寒気がするから『夏風邪かな?』と、勘違いして重症化するケースも増えているのだとか！

軽い熱中症でも、放っておくと大変なことに。

気温が高い日だけではなく、湿度の高い日・風の弱い日も注意です。

自分の感覚だけにたよらず、しっかりとした熱中症予防を心がけましょう！

## 京都の夏 祇園祭のすごい所



今年は、初めて祇園祭へ！  
そういえば当日は雨でした…

京都の夏と言えば「祇園祭」を思い浮かべる方が多いと思います。日本三大祭りにも挙げられる祇園祭は、7月1日から1ヶ月もの間続く長丁場。そんな祇園祭は1ヶ月間しっかりと祭事が詰まっているので、基本的に順延という概念がないのだとか。どんなに悪天候でも中止か決行の2択、そして決行される確率の方が高いのです。今年も西日本で台風が猛威をふるう中、メインイベントの山鉾巡行が予定通り行われました。実は、悪天候

を理由に中止された例は、記録に残る限りはないのだとか！

最近中止になったのは、1962年の阪急電鉄の工事の際に。更にその前は第二次世界大戦中の4年間と、異採をはなっています。それより前の中止になった例を見てみると“太平洋戦争”“本能寺の変”や“応仁の乱”などと言われているから驚きです……。

当分、わたしたちが祇園祭の中止・順延を経験することはなさそうですね。



## 水も分別しています 合流式と分流式

家で水を使わない日ってないですよね。  
使ったあとの水ってどうなっているのでしょうか？

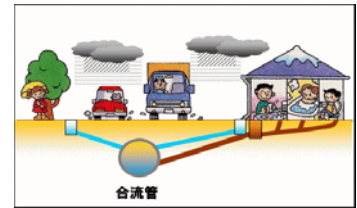
水は、何に使用したかによって以下のように分類されています。

◀ 汚水・トイレで使った水 雑排水・台所・浴室・洗面所などで使った水 雨水・文字通り降った雨の水 ▶

これらの水すべてを下水と呼び、河川や海などの公共水域に放流する方式は2種類あります。

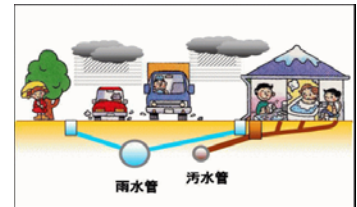
### 【合流式下水道】

汚水・雑排水・雨水をすべて合流管に流す方式。  
管が1本で済むので、公共下水道の建設・整備費が抑えられます。  
全ての下水が処理場へ送られるので、大雨が降った時などは未処理のまま放流されてしまうことがあり、河川や海が汚れてしまいます。



### 【分流式下水道】

汚水・雑排水と雨水を分けて汚水管・雨水管に流す方式。  
汚水・雑排水は、下水処理場に送られ再生されるので、汚れた水が河川に放流されることがなく、河川の水質が保全されます。  
汚水管と雨水管を設けるため公共下水道の建設・整備費が高くなります。



画像参照：京都市上下水道局

古くから下水道の整備を始めた大都市では、合流式下水道が採用されていました。しかし昭和45年に下水道法が改正され、下水道の役割として公共水域の水質保全が位置付けられ、それ以降は分流式下水道が採用され始めました。しかし既存の合流方式を変更するには、新たな下水道の埋設や各住宅の排水設備の変更など多くの費用がかかるため、分流式下水道は下水道処理区域面積（150万ha）の約2割というのが現状です。

## 雨漏りとコーキングの寿命



こんな風にひび割れしていませんか？

近年、新築住宅では主流となっている窯業系サイディングの外壁。  
このサイディングを施工する際に、目地に使われるコーキング（シーリング）は外壁本体より傷みやすいということをご存知ですか？  
コーキングの耐用年数は、約5～10年と言われていています。コーキングの種類や施工方法、周囲の環境によって劣化のスピードは変わってきますが、概ね10年を節目として、打ち替えなどの補修工事が必要になるといわれています。  
劣化の主な原因は紫外線なので、日当たりの良い面は、特に劣化が進みます。サイディングの下には、防水紙が貼られていて、実際には、コーキングのみで雨水の侵入を防いでいるわけではないので

コーキングが切れたからといってすぐに雨漏りはしません。  
しかし、コーキングの劣化をそのままにしておくと、どんどん劣化は進んでいきその隙間から埃がたまり、カビが生えてしまったりして、サイディング本体も劣化してしまうのです。そして、本格的な雨漏りへ。  
コーキングが劣化していても、雨が漏るのは何年も先かもしれません。この先ずっと大丈夫かもしれませんし、明日にでも水がしみ出てくる事も…。でも、雨漏りに気付いた時には、あらゆる所に水がまわって大変なことに！ そんなことにならないためにも、ぜひ定期的にメンテナンスをおすすめします。

## “つりしのぶ” 空中に浮かぶオアシス

風鈴やすだれなど、涼を感じるアイテムがたくさんあるのは、日本特有の文化。そんな日本の夏の風物詩のひとつ“つりしのぶ”をご存知ですか？

つりしのぶは、竹や針金を山苔に巻き、その上にシノブの根茎を巻きつけて、いろいろな形に仕立てたもの。江戸中期に庭師がお得意様へお中元に送ったのが始まりです。明治から昭和初期になると一般家庭にも広まり始め、家々の軒先を飾るようになりましたが、時代の流れとともに見かけることも少なくなりました。

つりしのぶのもつ瑞々しさは、まるで空中に浮かぶオアシスのようで、涼しげな風情を感じさせてくれます。昔ながらの屋形船やいかだなどの形をしたものは、素朴で何とも言えないレトロな雰囲気が漂います。最近のものはデザイン性も増し、金魚が泳いでいるものもあります。また、つりしのぶが持つ「浮遊感」を現代の生活スタイルに置き換えた作品なども作られています。

涼を感じるインテリア、つりしのぶ。お部屋にひとついかがですか。



「金魚としのぶ」  
製作：深野晃正  
デザイン：岩城美紀



「忍-NIN-」  
製作：深野晃正  
デザイン：渡辺ゆうか

※参考作品（江戸川区産業振興課）

## ティー字路？ てい字路？



町を歩いているとよく見かる三叉路。みなさんは、なんと呼んでいますか？「T（ティー）字路」でしょうか。それとも「丁（てい）字路」でしょうか。正式名称は“丁字路”です。三叉路の呼び名は、道路交通法では丁字路と決められています。昔から日本では、ものの形を表す場合には漢字が多く使われていました。そして、この“丁”の字になぞらえて丁字路

と呼ばれ、道路交通法にも採用されました。しかし、近年ではアルファベットが日常的に使用され、字の形・音ともに似ている“T”と勘違いする人が増え、T字路という呼び方が定着していったのです。若い世代の中では、T字路が正しいと思っている人も多いのだとか！ちなみに、こういった世相を反映して、放送用語では、どちらを採用してもOKになっています。

## 夏の夜の過ごし方 扇風機はどこにむける？

夜になっても気温が下がらず、寝苦しい季節がやってきましたね。

みなさんは、寝る時の暑さ対策はどうしていますか？ 扇風機をつける・窓を開ける・クーラーをつける・冷感グッズを使用する・・・など、ご家庭により様々ですが、エアコンをつけばなしにするのはよくないとよく聞きますよね。

そこで、扇風機を使用している方も多いと思うのですが、扇風機に長時間あたっているのも体には良くないようです。もちろん1番良いのは、自然の涼しい風が入ってくるのですが、間取りによっては風の流れを作るのが難しい位置に窓があることも…。

そんな時には、扇風機の向きに注意するだけで随分と涼しくなるのです！

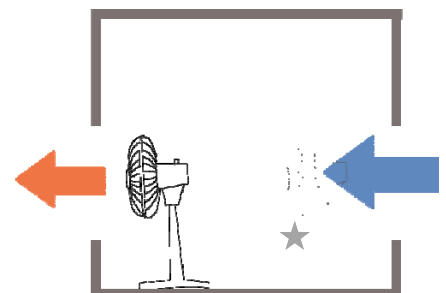
風通しをよくする基本は、風の入口と出口を作ってあげることですよね。

ポイントは、まず室内に溜まっている暑い空気を外へ追い出してやること。

では、どうするかと言うと、体に当たるようにむけるのではなく、窓やドアに向かって扇風機をまわせば良いのです。

そうして、室内の暑い空気を逃がしてやれば、涼しい外気が室内に流れてくるのです。寝ている時でも、熱中症になってしまうので、あまりにも暑い時はエアコンに頼ることも必要ですが、扇風機を使う時には、ぜひ試してみてください。

☆マークの場所に扇風機を  
もう1台置けば、効率アップ！  
(体に風が当たらないように注意)



窓が1ヶ所しかない場合は、  
ドアを開けて、廊下に向かって  
扇風機を回せば同じ効果が◎

## 色の世界は奥が深い！！

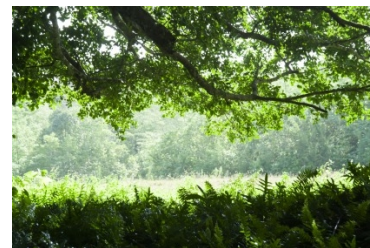
今までにも何度かご紹介してきた“色”のお話。6月号のアルシュジャーナルでは、虹の色の数は国によって違うという話をご紹介しました。

基本的に色というものは、言語の違いで捉え方が変わってくるものなのです。

色の捉え方ということで、日本語で有名なのは、「緑」と「青」の混同です。

“青信号”“青野菜”など、緑色のものも『青』と呼ぶのは日本特有の文化です。

日本語を勉強している外国人は“青々とした緑”は、とても不思議な言葉に思うそう。



大昔の日本では、色は白・黒・赤・青の4色しかありませんでした。

赤は暖色全般、青は寒色全般を指す言葉でした。

そのなごりで、現在でも青と緑が混同されているのですね。

見えている色は同じでも、言語の違いにより、言葉が意味する範囲が違っているのです。

日本だけでなく、中国でも緑に近い色も青と認識する傾向にあるそうです。

例えば『紅茶』。紅茶は、私たち日本人からすると茶色ですよ。

でも名前には、赤い色を指す“紅”が使われています。

中国では、紅茶は紅色（＝赤）と認識されているため、そのまま日本でも紅茶と呼ばれています。

それに対して西洋では、“紫”を青に含める傾向があります。

赤が極まると紫になると考えている中国や日本などの東洋の国とは、逆の捉え方です。

### 西洋の“紫”の捉え方



紫は、青に含む

### 東洋の“紫”の捉え方



赤から紫に変化していく

みなさんは、西洋・東洋どちらの考え方が“紫”のイメージに合っていますか？

こうしてみると、西洋での紫と東洋での紫が同じ色を指しているとは限りません。

なんとなく、西洋の人は青みがかった紫を「紫」と言い、東洋の人は赤みがかった紫を「紫」と呼んでいると想像できます。

知れば知るほど奥が深い色の世界。

難しい反面おもしろく、とても興味をそそられますね！

新築・リフォーム・住まいのことなら！

株式会社 アルシュ arche

〒564-0063 吹田市江坂町1丁目9番17号

TEL : 06-6380-5420

FAX : 06-6380-5421

Email : arche@blue.ocn.ne.jp

<http://www.arche-arche.net>

アルシュでは、ご自宅を公開していただけるお客様を募集しております。ご自宅にお伺いしての写真撮影・インタビューなどに、ご協力をお願いします。また、楽しくなるようなひらめきや工夫でEcoライフを楽しんでいる方のお話なども募集しております。その他ご質問や取り上げてほしい話題・住まいに関する疑問、我が家のペット自慢等々、是非お気軽にお寄せ下さいませ。

皆様からの、率直なご意見・ご感想 お待ちしております。